

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和4年 6月 20日

静岡県知事 川勝 平太 殿

提出者

住 所 静岡県沼津市本田町16番1号

氏 名 株式会社リコー沼津事業所

事業所長 村上 栄作

電話番号 055-920-1000

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社リコー沼津事業所
事業場の所在地	静岡県沼津市本田町16番1号
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	その他の化学工業
② 事業の規模	R3年度実績 トナー：4,215.9 t、サーマル：62,647.9Km <sup>3</sup> 、OPC：1,963K本、インク：919 t
③ 従業員数	922人（2022年4月1日付）
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1,1-1,1-2のとおり

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項	
(管理体制図) 別紙2のとおり	

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項	
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 当事業所は廃棄物は発生元の責任を基本にしており、各部署ごとに種類、量、割合が異なるので、事業所標準に種別を示し、集積場所には分かり易い工夫として画像表示を行っています。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記の内容を継続するとともに、分別が変更になる際には説明会を行う等、周知徹底に努めています。

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	t
(今後実施する予定の取組)			

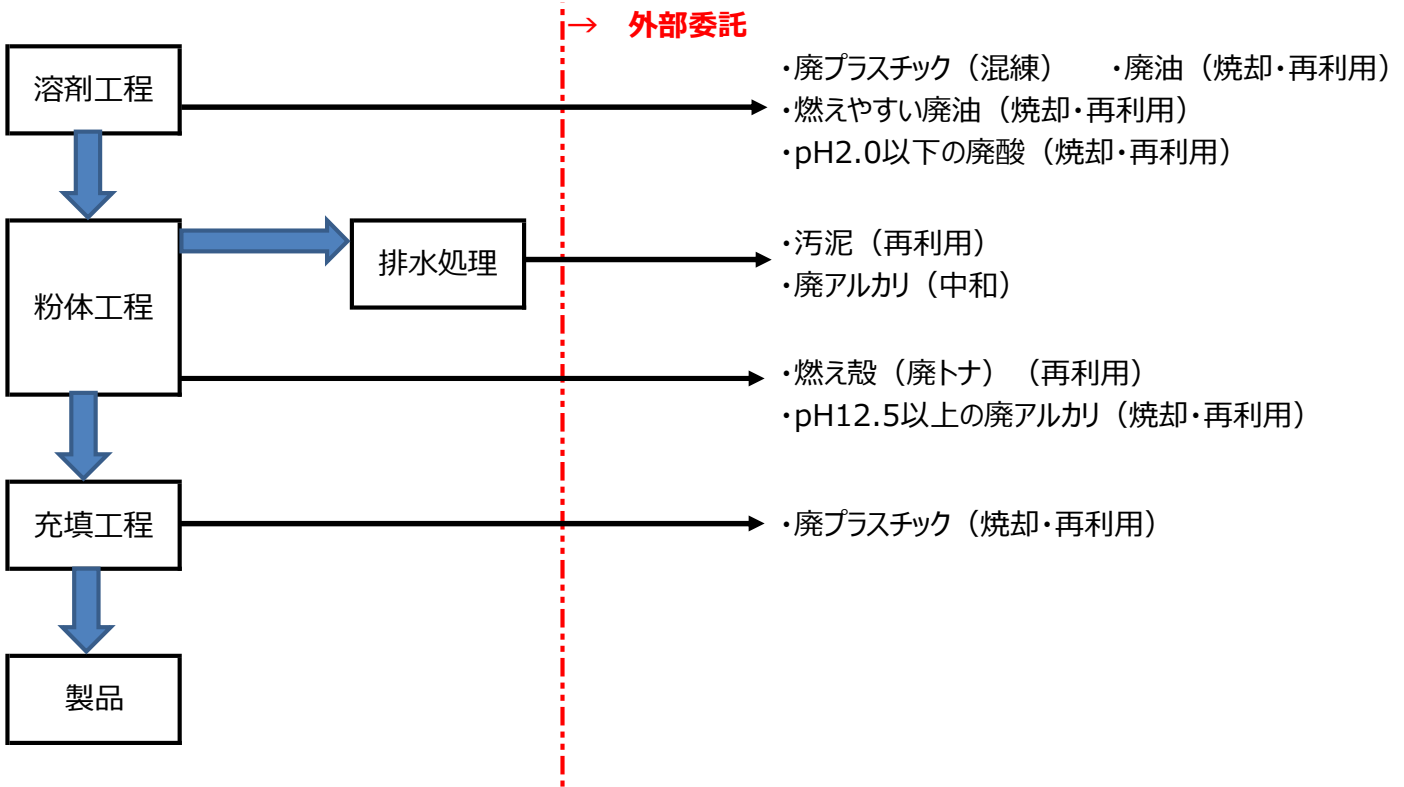
## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙4のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

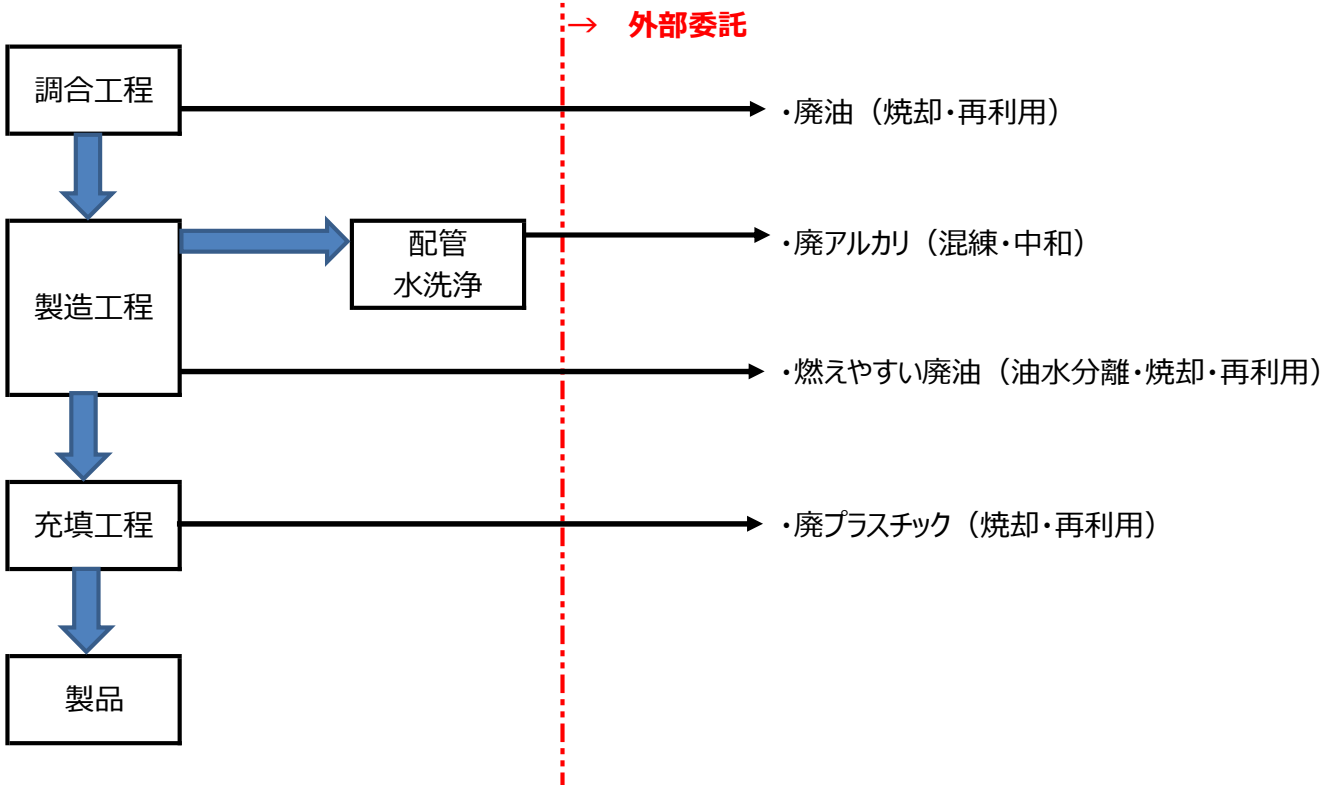
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	別紙4のとおり	
	全処理委託量_	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

別紙 1

(トナー工程)

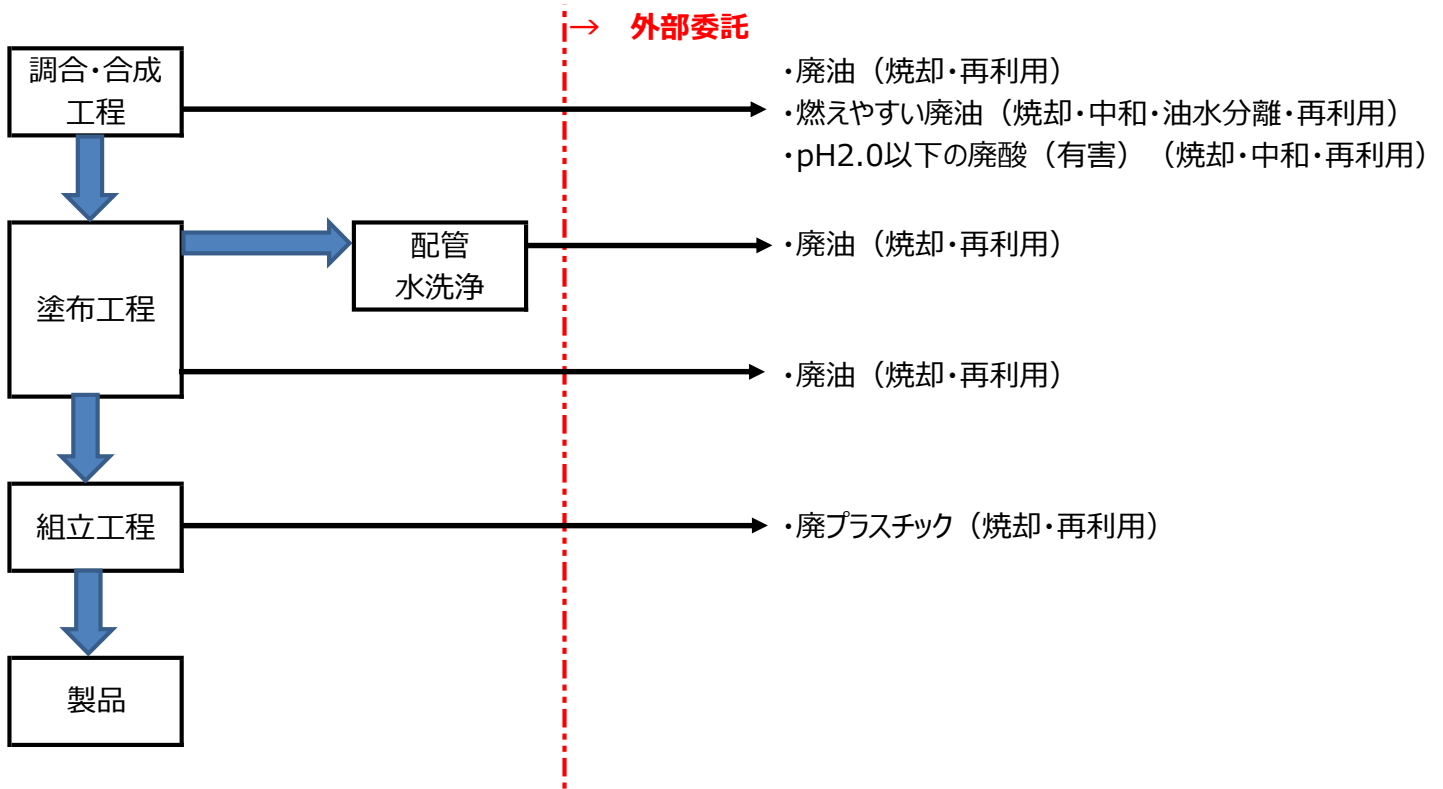


(インク工程)

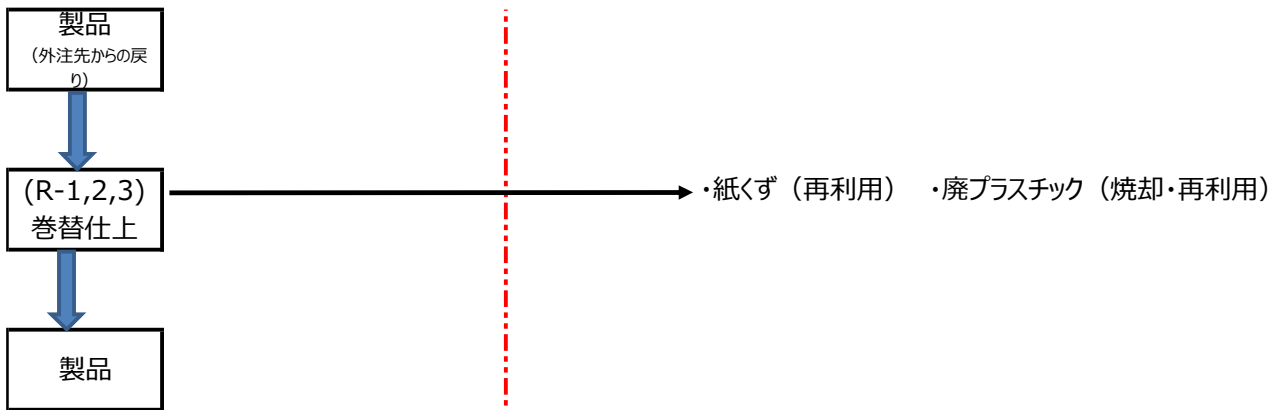
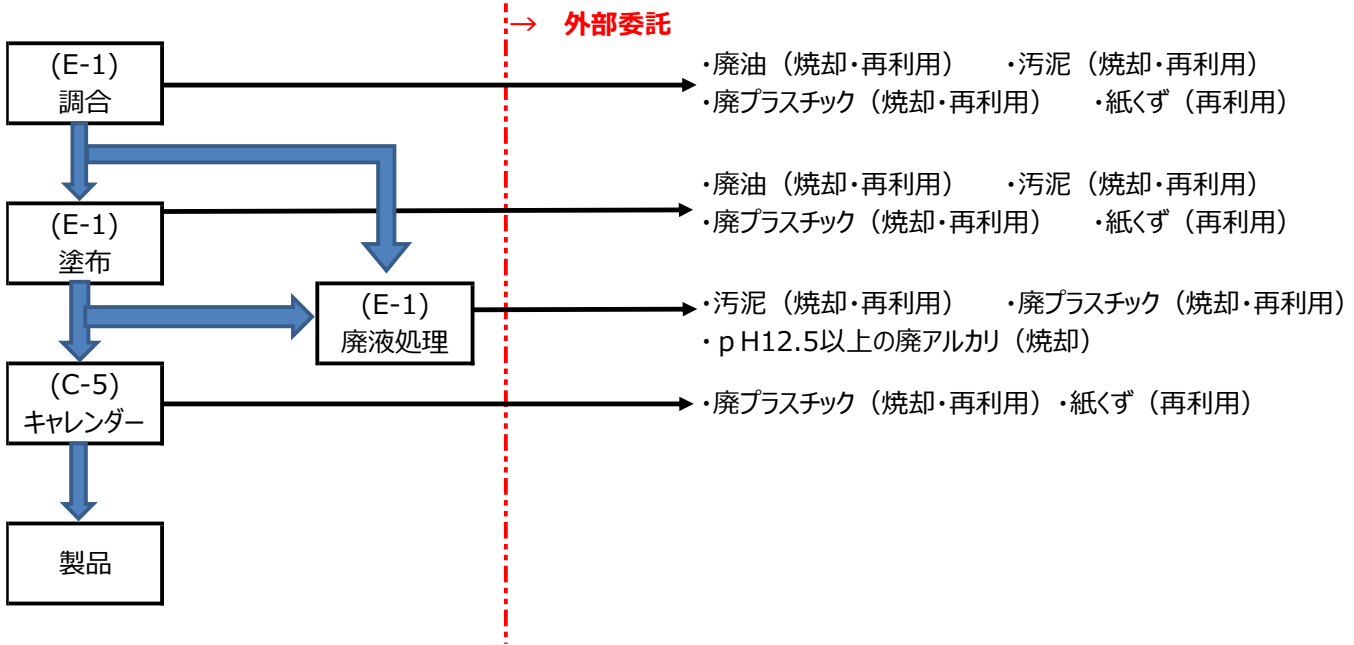


別紙 1 - 1

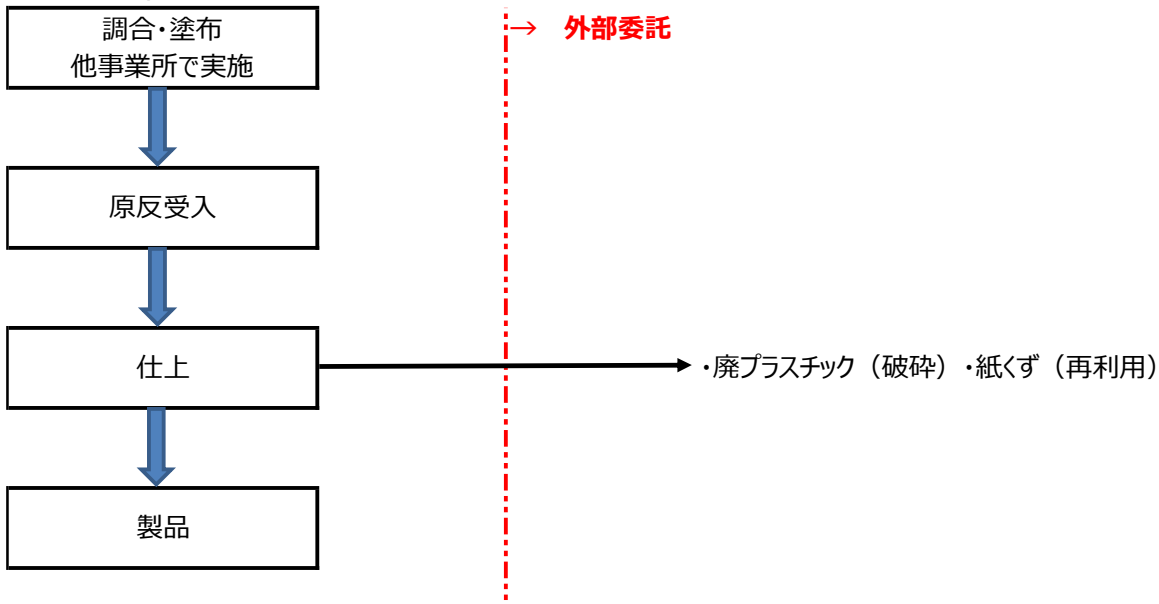
(OPC工程)



(サマル工程)

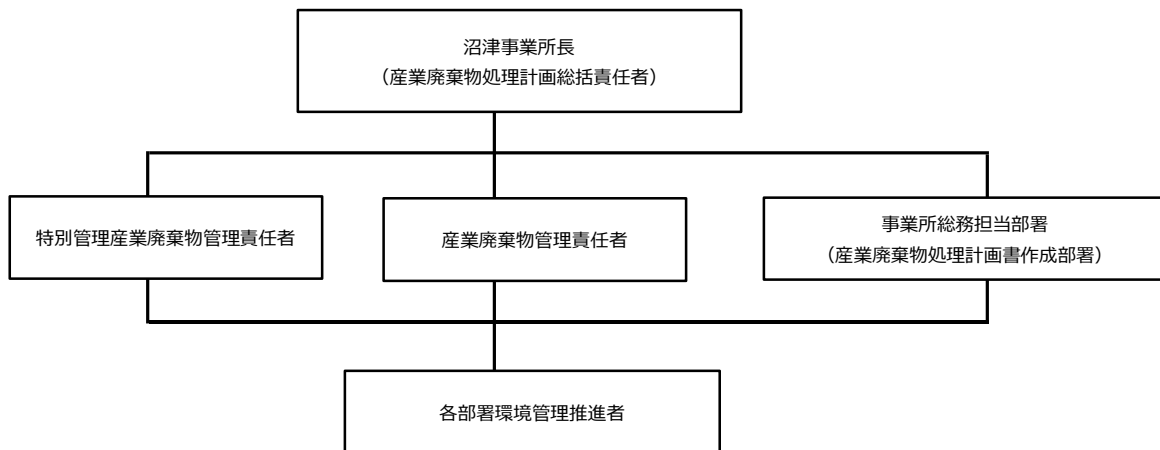


(TTR工程)





◆管理体制図



別紙3 (第2面)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

単位：t

前年度 (令和3年度) 実績	産業廃棄物の種類	燃え殻 (廃トナ：カーボン含)	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず
①現状	全処理委託量	124.480	432.146	178.685	4289.113	398.215	350.240
	(これまでに実施した取り組み) ・廃溶剤成分中に混入した水成分を抽出し、安全な水へ処理することで廃溶剤の排出量を低減 ・設備スタート前の良品条件設定により、塗工開始前の作業のバラツキ抑制し、スタートロスを低減 ・工程の安定化により、塗布済み品の半端ロスを減少させる						

目標	産業廃棄物の種類	燃え殻 (廃トナ：カーボン含)	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず
②計画	全処理委託量	124	432	179	4289	398	350
	(今後実施する予定の取組) ・廃アルカリの水分量を乾燥して濃縮し、排出量の削減へ繋げる ・2021年度の各活動の継続						

別紙4 (第4, 5面)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

単位：t

前年度 (令和3年度) 実績	産業廃棄物の種類	燃え殻 (廃トナ：カーボン含)	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	合計
①現状	全処理委託量	124.480	432.146	178.685	4289.113	398.215	350.240	5772.879
	優良認定処理業者への処理委託量	0.000	431.196	178.685	3339.913	396.415	350.240	4696.449
	再生利用業者への処理委託量	124.480	410.000	4.902	1232.090	169.710	350.240	2291.422
	認定熱回収業者への処理委託量	0	22.118	173.783	718.013	0	0	913.914
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0.028	0	2339.010	228.505	0	2567.543

目標	産業廃棄物の種類	燃え殻 (廃トナ：カーボン含)	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	合計
②計画	全処理委託量	124	432	179	4289	398	350	5772
	優良認定処理業者への処理委託量	0	431	179	3340	396	350	4696
	再生利用業者への処理委託量	124	410	5	1232	170	350	2291
	認定熱回収業者への処理委託量	0	22	174	718	0	0	914
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0.1	0	2339	229	0	2568.1